

## 取り扱い注意（現象数理学科限り）

商学部4年生を招いた懇談会の報告（2016/2/10，乾）

日時：2016年2月5日 10:30～12:10

場所：409教室

参加者：商学部4年 I君，M君，現象数理学科学生11名

### 先輩からのアドバイス

- ・ インターンシップは重要。特に食品会社では、インターンシップ参加学生から内定を出す傾向がある。内定者の6（？）割はインターンシップ特別枠という印象。
- ・ 食品会社は広く知られているので倍率が高い。落とされてもくよくよしない。人柄を見ている感じ。
- ・ 面談では、①学生時代一番力をいれたこと、②親友二人を思い浮かべてそれについて語る、③争いが起こったときにどうするか、④5分の自由プレゼンとそれに対する質疑、など。いずれにしても、自分がどういう人間であるかをうまく伝えることが重要。そのためにも、ちゃんと前を向いて話す
- ・ 就職期間を通じて、友人との飲み会なども重要。ストレス解消だけではなく、友人との話の中で自分がどういう人間か、何を大切に思うかなどを確認できる
- ・ 会社に行きたいから志望するのではなく、自分がどういう人間であるか「軸」を考え抜くことで、志望する将来が明確になり、志望する会社が決まるという考え方に達する必要がある。
- ・ 興味が無い業種・会社にも行ってみると良い。ルール通りでは無く、興味ある会社の入り口で適当に声をかけて話を聞いてみるというのもあり。
- ・ 仕事と生活のバランスも重要。結局、転勤が無い企業を選ぶことにした。
- ・ ES等には興味を持ってもらう内容を書く。困難、失敗、挫折体験を書ければ良いが嘘を書く必要は無い。
- ・ 圧迫面談で腹が立つようなことを言われることがあるが、軸をぶらさずにきちんと反論すれば良い（感情的な反応はダメ）
- ・ インテリジェンスという会社（人材系）は、面接のフィードバックがあるので、面接練習として活用できる。ベンチャーの面接練習はゆるすぎて練習にならないかも。
- ・ 就職SWOT（Web）が利用価値が大きい
- ・ メガバンク（特にみずほ）はスタンプラリーと言われていて、開催される行事には全て欠席せずに参加することが重要。
- ・ 企業のSWOT分析を自分で試みる。OB訪問の時などで分からないことを質問してSWOT分析の空いている所を埋めていくようにする。

## 取り扱い注意（現象数理学科限り）

ゆうちょ銀行業界セミナー報告（2016/2/10, 乾）

日時：2016年2月5日 17:00～18:30

場所：408教室

参加者：ゆうちょ銀行S氏，現象数理学科学生14名

### 1. ゆうちょ銀行の概要

ゆうちょ銀行のイメージといえば「郵便局」だろう（補足：ゆうちょ銀行と日本郵便は別法人であるが，窓口業務について委託契約を結んでいる）。郵便局は日本全国に2万4千ある。これは小学校よりも多い。すなわち，郵便局は皆さんの近くにあるということで，郵便のみならず銀行のサービスも含めて，「ワンストップ」で提供できるという強みがある。これはお年寄りにとって便利で身近な金融機関ということで，その結果，177兆円の預金額を集めている（日本最大）。

ゆうちょ銀行の運用額は205兆円で，ブラックロック，フィディリティ，ステートストリート（いずれも米国の資産運用会社）に次いで世界第4位の大きさである。現在，ゴールドマンサックス，パリバなどの大手投資会社から移籍してくる人を多数雇い，最先端の金融技術を取り入れている。さらに，彼らも驚くほど，ゆうちょ銀行に集まる情報は段違い多い。

### 2. 市場部門の仕事

市場部門の統括はゴールドマンサックスから来た副社長で，市場運用統括部，ファンド運用室，市場ファイナンス室などの組織がある。さらに，収益源多様化のために，株式投資，プライベートエクイティ，ヘッジファンドなどを担当する新たな投資チームを開設する予定。

市場部門の一日の流れは次のようなもの。

- ① 朝：部内ミーティング，クレジットラインの確認，ディーリング，若手勉強，
- ② 昼：11:30からお昼，弁当，社食，
- ③ 午後：ディーリング，約定した取引のシステム処理
- ④ 夕方：締め作業，夜間に置いておくオーダーのミーティング

月平均残業時間は20時間くらい。

運用部門で働くには常に情報に敏感で，自ら絶えず勉強することが求められている。つまり，自分の市場価値を高めるために日々の努力が暗に求められていることを理解しないとついていけない。

ゆうちょ銀行の運用の内訳は，半分は国債で，その他，地方債社債など債券運用が中心。株式は僅か9億円。運用の多様化，特に海外部門に力をいれている。そのため，担当者は語学のブラッシュアップが必要である。「金融工学については英語で論文を読む方がわかり

## 取り扱い注意（現象数理学科限り）

やすい」というレベル感が目標だろう。そういう自分を想像できないかもしれないが、環境が自分を変えるので、要するに志次第である。

### 3. その他（質疑応答など）

- ・ 大学院進学については、社内研修の枠組みとして整えている。内外の大学院へ会社負担で進学する機会はある
- ・ 売り上げ2兆円の内、1.8兆は資産運用収益
- ・ 投資信託の販売についても、証券会社の営業よりも郵便局の方が親しみやすいという強みがある。これによって、「貯蓄から投資へ」の流れを加速したいという政治的利用価値もある
- ・ 年功序列的か？ 6年目に主任になる（ほぼ全員、ただし、同じ主任でも給料が違う）。給料体系は公務員的になっており、定期昇給は全員同じだけれども、毎年の人事考課を考慮して差が開く。
- ・ 若手の育成はOJTが基本。OJTの善し悪しは、指導する先輩たちの視座の高さ・広さにより決まる。（ゆうちょ銀行には優秀な上司・先輩が多いので室の高いOJTが期待できるとのこと）
- ・ Off-JTは無料のeラーニングが300種類そろっている。簿記、FPなどの資格支援制度（合格に報奨金）もある。その他、外資系金融機関で働く機会。国内外への留学（学費を出す）がある。
- ・ 持っているの良い資格は？ 証券アナリストの1次くらいはほしい。アクチュアリー資格については、運用部門で必要ということはない。アクチュアリーは、年金・保険、経営企画（負債の知識が必要）というところで働くイメージ。
- ・ メガバンクは理系文系関係なく営業をさせて、その後もずっと営業ということもあるが、ゆうちょ銀行では理系を生かせる仕事はあるか？ もちろんある。ALM企画、システム部門、データを大量に扱う部署など。ただし、メガバンクのメッセージをはき違えないようにすることが大切。各会社に入ればそこで一生懸命やることで、必要な知識を勉強すれば良いし、そうなることで新しい世界が見えてくる。自分の興味や得意分野を理系にこだわりすぎないほうが良いだろう。
- ・ 就職活動の「軸」の形成：選択肢を広げて企業の良さを味わう。ネットの情報だけではなく、足を使って多くの説明会に参加。多くの社会人とコミュニケーションを取り、働く楽しみを実感してほしい。

### 4. 就職活動全般に関するアドバイス

- (1) 自分なりの企業の整理方法を構築する

## 取り扱い注意（現象数理学科限り）

自分で企業の善し悪しを「味わって」それで触発されて頑張る、人と出会って企業で働くことを実感。社会人とのギャップを感じ取れ、そういうことが自分を成長（不足することが見える）させる。

悪いのは「やりっ放し就活」。ここもあそこもいいで終わってしまうのではだめ。企業毎に次のポイントを自分なりに整理する。

- ① 観点（特徴，メリットデメリット）
- ② 業界/事業（例：日本全国のお客様に金融商品・サービスを提供，仕事を通じて社会に貢献できそう）
- ③ 仕事の醍醐味
- ④ 組織文化・風土
- ⑤ 制度・環境

いろいろな企業の利益の源泉を探り，なんで競争力があるのかを考える。

### （2）新聞を読む

世の中のことを知らなさすぎる学生が散見される。まず，新聞を読むこと。毎日，一面の右上（その日の新聞の筆頭記事）を見て，10分考察するという訓練をするとよい。記事を読んで，その事実を理解し，背景を考え，これからどうなるかを予測する。こうした訓練が「考える訓練」になる。最初は記事を読んでもつまらないと感じるかもしれないが，それではいつまでたっても変わらない。

自分が面白いと思えるように，どうやって自分自身を変えていけるのか，そういう仕掛けが「一面右上を毎日読む・考える」ということ。

### （3）就職の人事面接で大事なこと

- ① 聞かれた質問に対して的確に回答する（論理的思考能力を見ている）
  - (ア) あせらずに，その人の意図を感じ取り，結論から言う
  - (イ) 長くならないように，シンプルに伝える
  - (ウ) 悪いのはタイトルだけつけて，メリハリ（ストーリー）がない。
  - (エ) 伝えたいことを階層に分けて，重要なことから順番に伝えるようにする。面接官が知りたいことは後から質問するので。
- ② 頑張ったことをPRする際，面接官は「動機の高さ」を見ている
  - (ア) なんでそれをやったのかに興味がある。できれば高尚な理念でやっているとか，高い目標をもってやっているなどの回答が望ましい。
  - (イ) 例えば，ホテルマンのバイトをした理由を，「バイト代が高いから」といってはだめ。「どうせ社会人になるなら，ホテルマンは接客技術が一流，言葉遣いも一流，体力も一流。勉学以外で自分に磨きをかけるためにやりました。」と言う。

取り扱い注意（現象数理学科限り）

- (ウ) たとえそれが嘘であっても、それが言えるということは、そういうことを考えている証であり、長期的には自分を変えることができる可能性がある（将来を見通しているということ）
- ③ エントリーシートと履歴書は面接官にとってどんな位置づけなのか理解し、逆手にとってアクションをする
- (ア) ES・履歴書は全ての面接官が見る。そこで、限られた面接時間で有利な話ができるように「トラップ」を仕掛ける。そうすれば得意なところで戦える。
- (イ) 面接の半分以上を得意な話題でこなし、残りを臨機応変に対応すれば勝機が見える。
- (ウ) 常識的な発想で穴埋め的に書くのではなく、これはどんな使い方をされるかを見通して、戦略的に対応する。何がかけるか「総点検」すること。